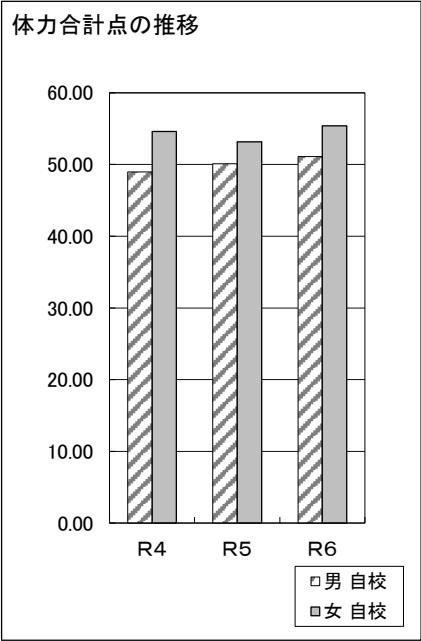
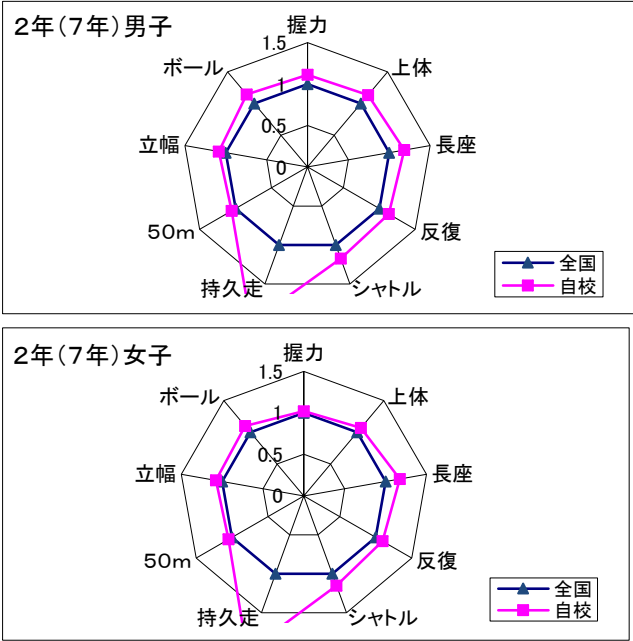


学校名	中15 吉浦中学校
-----	-----------

1 自校の実技結果と全国平均との比較

学年	性別		R6平均値									体力合計点		
			握力 (kg)	上体 (回)	長座 (cm)	反復 (点)	シャトル (回)	持久走 (秒)	50m (秒)	立幅 (cm)	ボール (m)	R4	R5	R6
2年	男	全国	28.91	25.82	44.32	51.49	78.65	411.68	7.99	197.16	20.49	40.90	41.18	41.69
		自校	32.14	29.30	52.46	58.27	92.31		7.55	214.00	23.42	48.96	50.11	51.12
		比較	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	女	全国	23.14	21.47	46.44	45.67	50.48	309.90	8.96	166.22	12.32	47.28	47.08	47.22
		自校	23.62	22.95	54.50	49.90	58.15		8.53	178.89	13.55	54.61	53.15	55.41
		比較	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○

※全国平均以上の種目…○ 全国平均未満の種目…△



2 重点種目の結果についての分析

呉市の重点種目	中学校区の重点種目 ※義務教育学校は、自校の重点種目	自校の重点種目 ※義務教育学校は、後期課程の重点種目
50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ
〈成果と課題〉 ・前年度と平均値を比較すると、女子の記録が伸びているが、男子の記録が低下している。 ・今年度は男女とも全国平均を上回っている。これは、保健体育の授業で、補強運動の中に膝を高く上げるスプリントの技術を高めるためにも上げダッシュや腕振りを行ったことに効果があったと感じる。	〈成果と課題〉 ・前年度と平均値を比較すると、女子の記録が伸びているが、男子の記録が低下している。 ・今年度は、男女とも全国平均を上回っている。これは、長期休業中に運動計画等を継続的に実施していることに効果があったと考える。今後も補強運動をさらに工夫する必要がある。	〈成果と課題〉 ・前年度と平均値を比較すると、男女とも記録が伸びており、今年度の全国平均を上回っている。 ・生徒会主催のクラスマッチ等を利用し、普段からボール運動を実践するよう促すことが必要である。

3 生徒質問紙調査の結果及び分析

運動やスポーツをすることが好きな生徒の割合			朝食を毎日食べる生徒の割合			1週間の総運動時間が60分以上の生徒の割合		
男子	全国	90.3	男子	全国	81.7	男子	全国	90.3
	自校	86.0		自校	81.0		自校	89.0
女子	全国	76.8	女子	全国	74.5	女子	全国	78.1
	自校	67.0		自校	82.0		自校	95.0
〈成果と課題〉 ・男女ともに、好きと答える生徒の割合が低く、全国平均を下回った。 ・男女とも、入学時から運動やスポーツすることに苦手意識を抱いている生徒が多かったが、体育の授業において、様々なアプローチをすることで「できないことが、できるようになる」経験を通して少しずつ改善には向かっている。			〈成果と課題〉 ・朝食を毎日食べる生徒の割合は、男子は全国平均を下回ったが、女子は上回った。 ・自校で行った調査において、特に男子は、「夜更かしをすることで、朝起きるのがつらい」と感じる生徒の割合が高い傾向も明らかになっており、このことが朝食欠食に影響している考えられる。			〈成果と課題〉 ・男子は全国平均を下回ったが、女子は上回った。 ・1週間の運動時間しない生徒も数名見られた。 ・家庭との連携を強めながら、生徒の運動時間の確保に努めていく必要がある。		